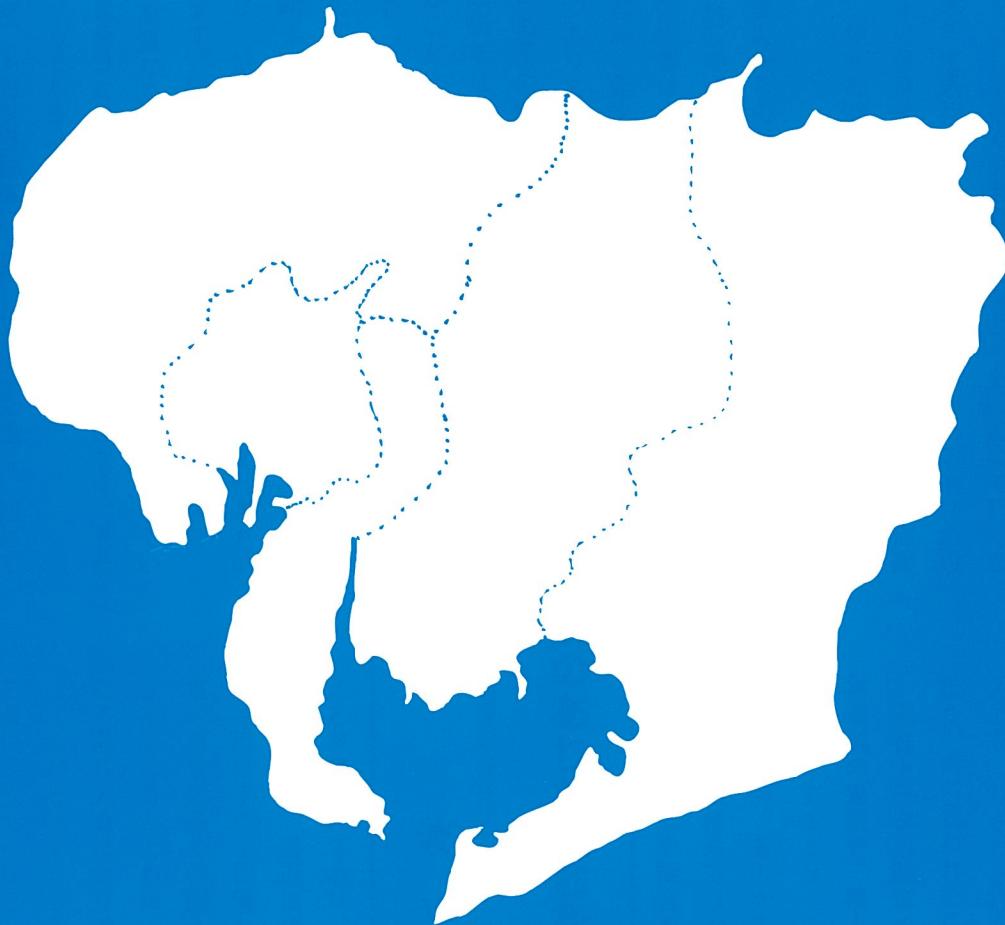


観の眼



—— 目 次 ——

巻頭言	1	中体連の事業より	15
第10回全日本選抜八段優勝大会	2	七段合格者	16
一般財団法人移行認可について	3	平成24年度役員	17
愛知女子剣道（後編）	4	おめでとう	18
特集 都道府県対抗女子剣道 強化訓練の模様	7	平成24年度事業計画	20
地区だより	11	剣道・居合道・杖道 審査料・登録料一覧	23
居合道・杖道	12	愛剣連ホームページ案内	23
道場連盟だより	14	五地区連盟所在地	24
高体連の事業より	14		

第36号



一般
財團
法人

愛知県剣道連盟

愛知県剣道連盟が新たに一般財団法人としてスタートをきり、新年度事業を、役員をはじめ多くの会員の皆様とともに進めて行くこととなりました。本年度最初に行われた大きな事業である選抜八段優勝大会では、昨年の東良美選手の優勝に続いて、本年も東一良選手が優勝戦に進み、地元の連覇を期待させてくれた良いスタートの年になりました。

昨年の東日本大震災からの復興も順調とは言い難いものの、力強い再生の息吹を毎日の報道で感じ、またタイの洪水による国内産業、ならびに経済界への影響は大変なものでしたが、こちらは一部を除いて急速な回復が進み、発生以前の状態に戻りつつあります。

中部地区の産業にもその影響を与えた状況が薄紙をはがすように回復が進むことは喜ばしいことあります。

最近、大手企業の不祥事や、世の中を騒がす犯罪など、いまどきの世相は必ずしも明るいものだけではありませんが、せめて我々剣

道を愛好するものは、武士道精神の一端をよくわきまえて行きたいと思う次第であります。新渡戸稻造がその著書『武士道』の中で、*Noblesse oblige*（高貴な身分に伴う義務）という言葉を残されてい

るそうです。高貴な身分というのは地位や財産だけではなく、それぞれの人の心のあり方であると思います。

私事で恐縮ですが、トヨタ自動車に入社して剣道を通じ、初めて

第一回全日本剣道選手権者榎原正先生と出会うことができました。



財団法人 愛知県剣道連盟副会長

渡 並 直

先生が執筆された『求める

味』を読み返すと、そのころにいたいた手紙の内容と同じ

ことが書かれており、そのたびに当時は理解できないことばかりで、あつたのが、最近は少しずつ分かるような気がいたします。

手紙はすべて保管していますが、こんなにも沢山の手紙をいただき、さらに多くの訓えをもらっていたことに、改めて師のありがたさを感じるとともに、今更ながら不勉強、不熱心な弟子であつたことに恥じ入るばかりであります。

これからは少しでも恩返しのつもりで、若い人や剣友たちと稽古を通じ、教えられたことを伝え、微力ながら剣道連盟の益々の発展に寄与したいと願う次第であります。

柔軟な話しぶりとは異なり稽古は大変厳しいもので、指導の為といえども、わざわざ打たせてくれるようなことはありませんでした。

また、常に言われたことは、「勝つてから打つ！」ということでした。現在トヨタ自動車の会長である張さんは、面倒をよく見てくれる剣道部の先輩で、稽古の後、榎原先生をご自宅までお送りして途中で食事をするよう、ご自分の自家用車を私に貸して下さり、車の中や食事の時、昔の大先生との稽古や、ご指導いただいたお話をなど、心が躍る気持ちでつかがえたのを覚えています。

また、稽古や試合を見て下さり、そのあとに必ずその内容のお叱りや、今後の努力する事柄などについて多くのお手紙をいたしました。

巻頭言「歸のありがたさを想う」

中部地区の産業にもその影響を与えた状況が薄紙をはがすように回復が進むことは喜ばしいことあります。

最近、大手企業の不祥事や、世の中を騒がす犯罪など、いまどきの世相は必ずしも明るいものだけではありませんが、せめて我々剣

道を愛好するものは、武士道精神の一端をよくわきまえて行きたいと思う次第であります。新渡戸稻造がその著書『武士道』の中で、*Noblesse oblige*（高貴な身分に伴う義務）という言葉を残されてい

るそうです。高貴な身分というのは地位や財産だけではなく、それぞれの人の心のあり方であると思います。

私事で恐縮ですが、トヨタ自動車に入社して剣道を通じ、初めて

第一回全日本剣道選手権者榎原正先生と出会うことができました。

十月二十八日(金)に外部有識者二名

を含む五名の委員による評議員選定

委員会が開かれ、一般財団法人認可

後の最初の評議員を選出。

平成二十四年三月十日(土)には愛劍

連評議員会・理事会で定款案、移行

愛知女子剣道（後編）

はじめに

前編では、名古屋、西三河、尾南地区の女子剣道の諸活動状況を紹介しましたが、後編では、尾張や東三河地区の活動の他、七段合格者にバッヂをプレゼントするというユニークなお話をご紹介したいと思います。

尾張女子剣道の思い

まず尾張剣道連盟女子部長の中村登志子さんより、つぎのような活動報告が寄せられましたのでご紹介します。

『平成四年に尾張剣道連盟女子部が結成されて今年でちょうど二〇年になります。故重松、佐藤、尾関、浅田、上原、



講習後、コメントされる東日出男先生

でいきました。さて試合開始です。型どおり左右紅白に分かれて、整列し礼をします。試合時間は一応二分と決めておりますが、審判の立つ位置、旗の上げ方、合議の仕方、等々に対して不具合を見つけ次第その都度東朱美先生、中村登志子先生、池谷みゆき先生が試合を中断して意味合いを注意しますが、注意を受けている審判員はまごついたり、理解したりで大変のようです。それぞれの段の保持者もかつて自分もこうだった、ということを感じているので納得している様子でした。やはり自分が当事者になると緊張もし、判断



5/16 小牧総合体育館にて、尾女剣（美女剣）のみなさん

の仕方等、審判の難しさを体感する様です。二分間の試合時間としていますが、指導のため時々を中断するために、実質的には一試合5、6分となります。途中から時間が掛かり過ぎることで、試合時間を1分半にするなど、皆さんの頭の柔らかさに納得です。初めて審判をする人、慣れている人、旗が抜け落ちても気が付かない人、いろいろで、真面目の中でも笑いを誘う場面が随所で見られ、楽しさに関しては中村さんの寄稿文そのものです。特に指導者が、小声で注意を行い、立つ位置を適正にさせる所は審判する人も分からなります。試合時間は一応二分と決めておりますが、審判の立つ位置、旗の上げ方、合議の仕方、等々に対する不具合を見つけ次第その都度東朱美先生、中村登志子先生、池谷みゆき先生が試合を中断して意味合いを注意しますが、注意を受けている審判員はまごついたり、理解したりで大変のようです。それぞれの段の保持者もかつて自分もこうだった、ということを感じているので納得している様子でした。やはり自分が当事者になると緊張もし、判断

認めの申請書類、諸規程案承認。

正式に移行認可申請を愛知県に行ない、三月二十二日(木)の法人移行審議委員会で認可され、四月一日より愛知県剣道連盟が一般財団法人として発足した。

愛知県剣道連盟が一般財団法人として発足した。

します。剣道が好きとはいえ、女性にとって家庭・仕事・育児・介護と剣道の継続はなかなか難しく根気と努力が必要です。それでもコツ

ものだと思います。これからも会員日々精進してゆきたいと思います。

そして、将来的には愛知女子部でも独自の事業が行われる事を希望します。

編集子は、5月に開かれた二回目の審判体験＆紅白戦の行事に招かれました。本当に楽しいひとときでしたので、若干その様子を記述して見たいと思います。

編集子は、5月に開かれた二回目の審判体験＆紅白戦の行事に招かれました。本当に楽しいひとときでしたので、若干その様子を記述して見たいと思います。

五月一一日金曜日の午前中、季節的に新緑鮮やかな春日井市総合体育馆第二競技場が会場でした。筆者が十時に伺った時には、ちょうど整理し開会するところでした。正面には、東日出男先生（剣道教士八段、県連参与、名古屋経済大学総監督）が全体を見られておりました。尾張地区の、小牧、瀬戸、江南、弥富、

紅白戦と審判体験に集中する姿に感動です

五月一一日金曜日の午前中、季節的に新緑鮮やかな春日井市総合体育馆第二競技場が会場でした。筆者が十時に伺った時には、ちょうど整理し開会するところでした。正面には、東日出男先生（剣道教士八段、県連参与、名古屋経済大学総監督）が全体を見られておりました。尾張地区の、小牧、瀬戸、江南、弥富、

尾張旭、一宮、岩倉等から総勢四二名が参集されています。この日は無段～七段までの幅広い段位と年齢的にも三〇代後半から六〇代後半の元気な皆さんです。組み合わせは段の若い人たちからジャンケンで決めたりしてみなさん少女に戻った様な感覚でにぎやかな雰囲気で決めておりました。三人一組になり、このメンバーが審判・試合・掲示時計を担当します。この組み合わせと運営の仕方については、全剣連の社会体育指導者講習会のやり方をとり入れられている様です。この辺りの運営の仕方は慣れたもので、東朱美さん、中村登志子さんらが中心になって決め



位置取りを教える上位者



東三河稽古会参加のみなさん

「試合の運営、試合上の注意の仕方にについて、私どもの出る幕はないほど高度な指導や運営がされていました。審判した人は分かったと思いますが、審判は難しいです。ですから、あちこちの試合で審判の批判はしない方がいいですよ」（全員爆笑）

この様な審判・試合等の運営につきましては、「尾張モデル」を参考に各地区でも取り入れたならば、女子剣道の活動の幅は広がり、楽しさも倍増すること疑い無し、というのが垣間見た編集子の所感です。

東三河地区の活動

お二人からの寄稿文を紹介します。

最初は、富田仁美さんからです。『当地区は、豊川、豊橋、田原、蒲郡、新城の5支部で構成されています。会員数はおよそ八五名程度。

東三河女子部独自の活動まで至っておりません。東三河剣道連盟主催の行事の中で、稽古会や少年部と女子部合同の審判講習会に参加しております。

東三河豊橋女子部は、平成5年9月に発足し豊橋市の下五井地区体育馆にて月2回の稽古会を行っています。第三土曜日の午前一〇時から一時半まで下五井地区体育馆で稽古会が開かれています。現在の指導者は牧野三四二先生、杉浦正人先生です。

この四月からは牧野登先生もお見えになりこれほど嬉しいことはあります。稽古は基本から始まりますが、先生方も一緒に稽古してくれますので緊張感が高まり気を抜けず良い刺激になります。』

続いて小島克枝さんです。

東三河女子部について思うこと

昨年（5月29日）の話しだすが、私は東三河チームの一人として、尚武杯争奪剣道大会に初めて出場しました。数年前からこの大会に出たいと思っていたのですが、牧野登（範

尚武杯 出場チーム

あり気持ちは中途半端ではありませんでした。一試合、一試合緊張感をもって攻めの気持ちで試合に臨みました。結果は3位入賞です。翌年はもっと頑張ろう、ということでも良い目標ができました。

去年の「観の眼」に掲載された愛知女子剣道（前編）の記事を読み、他地区に比べ当地区の活動は乏しいこと、県主催の女子稽古会の参加者も少ないこと等を痛感しました。高段者の先生方が日頃指導して頂いているお蔭で、少しずつですが昇段者が増えております。しかしながらレベルが低いと思います。他地区を見習い、今後私たちの仲間が少しでも増えて発展することを望んでいます。



開会式で挨拶される山本会長

優勝 小島克枝、二位 安部花奈
三位 松田麻希子、森下美鈴
五〇代以上
優勝 原田利恵、二位 小笠原弘美
三位 三浦礼子

田千恵子さんより、つぎの様な大会所感が届きました。

『本大会には普段家庭で家事や子育て仕事に追われながら家族の協力を得て稽古に励み大好きな剣道を続けていた女性55名が集まりました。

私達にとつて正に「交剣知愛」を実感できる大切な大会で、全国大会が無くなつてからも存続して頂き感謝しております。



熱戦の模様

開会式では山本会長から

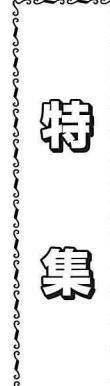
「自分でやった事のない所に真実がある」とのお話しを聴き、今まで敬遠していた事でも挑戦することで、新しい発見や沢山の事を吸収できる

というお話しを頂き、歳を重ねても審査や試合、初めての稽古場と、毎回緊張するのですが、勇気を發揮するチャンスを頂きました。

私は四〇代の部に出場し、一回戦で尾張の小口さんと対戦し小手を引き残念な結果でしたが、4分間充実した気持ちで出来、本当に良かったと思います。四〇代の決勝戦では小島さんと安部さんの緊迫した攻防の中から出される一本に歓声が沸き勝負の末一瞬どちらの面が入つたのか

強化訓練の模様

はじめに



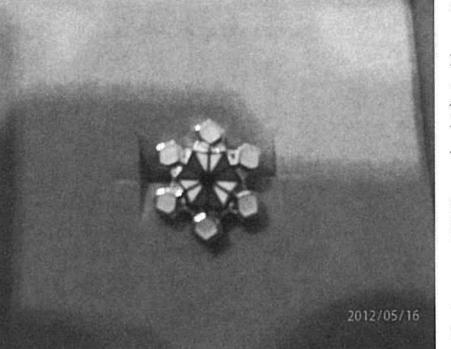
選手選考の考え方

大会の選手は、5名で先鋒は高校生、次鋒は大学生、中堅18歳以上35歳未満でこの場合高校生大学生を除きます。副将は35歳以上45歳、大将は45歳以上ということで、年齢を考慮し段の制限はしておりません。

本大会の選手選出基準に関しては特に無いようですが、先鋒は高体連推薦及び監督推薦となります。中堅、副将、大将については、国体、都道府県、東海四県、県段別選手権、実業団大会、家庭婦人大会等々の上位入賞者から監督が推薦し、副理事長会議で承認するという手順を踏んでいます。試合は勝たなければなりません。そのための選手を如何に選び、育成していくのか。県幹部の戦

本年7月16日祝日本武道館で開催される全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会は第四回を数えます。また、今年は金剣連設立60周年を迎える年であり、記念の冠大会となりました。過去の愛知県勢の一番良い成績は、ベスト8であります。女子剣道は右肩上がりに成長をしており、自然と活動も強化されている様です。

今大会の強化訓練のメインは毎



気品ある女子七段記念バッヂ

去る5月19日露橋スポーツセンターにおいて、第28回愛知県家庭婦人剣道大会が開催されました。参加者は30代15名、40代33名、50代以上7名計55名でした。開会式では山本重夫会長より、「挨拶は心から行うべき」に関するお話しでした。審判長は安部理事長が務められましたが、審判員は全員女性7段6段の11名の先生方でした。試合の結果はつぎのとおりです。

三〇代 優勝 高橋里実、二位 不破友恵
三位 岩元江理子、得津知沙

7段合格者に記念バッヂを贈る

愛知県剣道連盟女子部では、女子剣道七段合格者に対し、記念バッヂを贈ることになりました。このバッヂの意味するところを東朱美先生にお聞きしました。

『女子剣道七段合格ということは今までの努力・精進の「結晶」といふことで、女子部として写真のようなバッヂを創作し贈ることにしました。デザインは雪の結晶をモチーフにしました。「強く・正しく・美しく」は愛知女子剣道の理念とでも言いましょうか。赤は強く、情熱を象徴すること。エネルギーの強さ・パワーをくれる色です。白は、どこにも偏りません。』

ならない無限の色。敬意と憧れ、純粹・清潔を表します。ピンクは、愛、幸福、やすらぎ、リラックス。健康をあらわす。女性らしさ、優しさを意味します。審判服の紺色に映えると思います。』

（文中敬称略 文責大崎 保）

格調高い家庭婦人剣道大会

士先生のお勧めにより現実のものとなりました。東三河の大会では対戦相手になりますが、この大会ではチームメイトとして試合ができるの元の高校生と練習試合を行ったり、出場メンバーとして気持ちを高め合いました。5人とも家事をしながらの稽古のため中々稽古時間が取れません。しかし、家族あっての出場ででワクワクしました。大会前には地元の高校生と練習試合を行ったり、

士先生にお聞きしました。

『女子剣道七段合格ということは今までの努力・精進の「結晶」といふことで、女子部として写真のようなバッヂを創作し贈ることにしました。デザインは雪の結晶をモチーフにしました。「強く・正しく・美しく」は愛知女子剣道の理念とでも言いましょうか。赤は強く、情熱を象徴すること。エネルギーの強さ・パワーをくれる色です。白は、どこにも偏りません。』

ターゲットにおいて、第28回愛知県家庭婦人剣道大会が開催されました。参加者は30代15名、40代33名、50代以上7名計55名でした。開会式では山本重夫会長より、「挨拶は心から行うべき」に関するお話しでした。審判長は安部理事長が務められましたが、審判員は全員女性7段6段の11名の先生方でした。試合の結果はつぎのとおりです。

りです。

強化訓練参加者のコメント

既に国体県代表（東海予選待ち）選手に決まっている3選手にこの半年間の訓練状況についてインタビューや思いを寄せていただきました。

矢田直子さん

私は第一回からこの訓練に参加させて頂いております。地方（滋賀県）から来た私にとってこの強化訓練は沢山の方と出会える良い機会となりました。年齢層も巾広いため、普段と違う稽古環境がとても新鮮です。この強化訓練は愛知県代表として全国大会で活躍するためのものであり、選手は日頃の稽古からその事を自覚しなければならないと思います。私自身一番気をつけることは、防具の手入れや準備体操といった「事前の準備」です。まずケガをさせないよう剣道人として当たり前のことを見忘れないように心掛けています。また、自身の身体の自己管理を徹底し、これまで積んできた稽古が本番で出し切れる様にしています。試合に挑む際にも、この準備は大切で万全な状態で試合に挑むことを意識し

地区だより

【名古屋市剣道連盟】

名古屋市剣道連盟では、毎年夏期と冬期の年二回指導者講習会を開催しています。

この指導者講習会は、名古屋市内で剣道の指導をされている指導者の為の勉強会で、個々の指導力を高めると共に技術の向上を図る目的で実施しています。

講習内容は、日本剣道形、木刀による剣道基本技稽古法、指導法、審判法の中から二項目を選んで実施、中央講習会の伝達事項についても夏期の講習会に入れ、講習会の最後には必ず稽古を行い、技術の向上を図っています。受講者は、三段以上の方を対象に性別・年齢は問わず参加しています。

今回（平成二十四年二月十九日）の指導者講習会には、初～三段形講師の先生方にも参加を頂き、剣道形指導法の統一を図りました。それによい指導陣の八段の先生方も四名に増員して指導の充実を図りました。

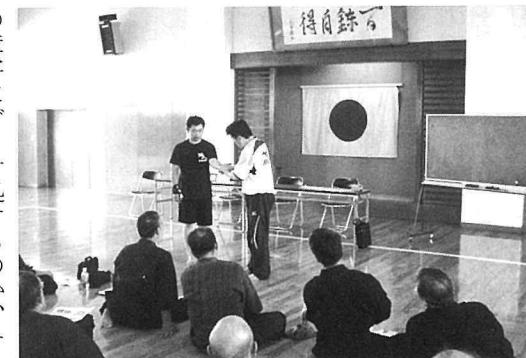
お蔭で三～七段までと技量の差の肩等々障害がでてくるものです。そ

【尾張剣道連盟】

—講習会の開催—

ある受講生の度合いに応じた内容のある技術指導と、形講師の剣道形の指導上の留意点の統一も図る事が出来ました。受講者は九十一名でしたが、例年より六・七段位者の参加が多く練度の高い内容のある講習会になりました。今後も指導者講習会をより充実させ、よりよい指導者育成を図りたいと考えています。

（剣連事務局）



尾張剣道講習会

【西三河剣道連盟】

平成二十三年度、六段以上の講習会として、直接には剣道を離れて、「運動障害と処置について」と題し、講師に中部大学准教授の宮下浩二先生に来て頂いて、終日、講義・実践指導をいただきました。

役員・理事会の働きかけで、参加者は総勢七十名以上となり、参加者の質問も出て、制限時間を超えての実習となりました。

（剣連事務局）

西三河剣道連盟が新しい役員体制（平成二十三年度）になって一年が経ちました。体制そのものは従来と同じで、①総務・表彰委員会、②財務委員会、③大会委員会、④審査・講習委員会、⑤強化委員会、⑥居合道

真剣なご指導に私たちの士気は高まります。訓練・遠征を重ねる度に愛知の絆が深まつていくことが判ります。強化メンバーに選ばれたことに誇りと自信を持ち、本大会では上位成績がおさめられるようメンバー一丸となつて目標に向かつてまいりたいと思います。

おわりに

境を自ら作ることで集中して良い試合ができると考へるからです。この強化訓練に参加して愛知県代表としてのプライドが持てるようになります。また、試合の前には必ず目を閉じて腹式呼吸をすることを感じました。参加させてもらえたことに感謝し、全力で取り組みたいと思います。

高橋里実さん

【参考者の雰囲気はどうですか】
参考者三〇代、四〇代は複数回選出されている選手が多く、毎年の稽古が重ねもあり、良い雰囲気の中で稽古ができるいると感じています。

【新しい見解は？】

強化選手一人ひとりが「愛知の代表として選ばれている」という自覚と誇りを持って、稽古に臨んでいます。自らのモチベーションを高めて稽古に励み、一日一回の稽古で自分を出し切ることが個々の技量を高め、引いては愛知の全体レベルにつながる事と思います。

【日常の健康面で気をつけていますことは？】

バランスの良い食事を摂ること。

女子強化訓練は愛知県警の特練生と一緒にメニューをこなしています。女子にとつてはかなり厳しい内容ですが、当然ですが稽古不足、体調不良ではこの訓練についていけません。心身とも完全で参加しなければなりません。東監督は「自分の体は自分でしか分からない。休むことも勇気がだ」とご指導されます。少し無理をしてばかりにケガをしてしまったことが無い様、各自で自己管理をしています。仲間であり、ライバルであるメンバーと剣を交えることは良い刺激になり学ぶことが多いです。そして、何より東監督の気迫から伝わ

（文中敬称略・文責 大崎 保）

本大会を間近に控えて、岐阜方面に遠征稽古も予定されているようです。今年は岐阜国体ということもあり、今年の東海四県で優勝している岐阜県勢との稽古・練習試合では訓練の成果を試せる格好のチャンスと云えるでしょう。体調管理に心掛けたいと思います。この稽古会は見学するだけでも大変勉強になると思います。是非機会を見つけて激励を兼ねて県武に伺つてみて下さい。

（文中敬称略・文責 大崎 保）

委員会です。居合道委員会を除く各委員会の委員長には副理事長が当たり、充実した運営を行っています。昨年度、総務委員会は慶弔規程の見直しを行いました。大会委員会と審査委員会は、東北大震災による自動車関連企業の休日変更により急遽日程と会場の変更を余儀なくされました。しかし、地区の協力もあり難なく実施いたしました。新しい試みは賠償・傷害保険加入を決定したことでもあります。強化委員会は従来の中学生強化（各地区選抜者対象）に取り組み、基盤の底上げを図るとともに、隔年で実施する県外遠征稽古（昨年度は滋賀県）を行いました。

居合道委員会は、会員数も増えた。財務委員会は各種変更に伴う予算運用を検討しました。その他、高齢者剣友会の活動（稽古会）が熱心に行われ、また女子部の活動も非常に盛んであります。

年度末には会員の親睦を図る剣道祭（高段者演武会）を県の役員の方々を招き開催しています。このように各種活動を行い西三河剣道連盟は益々の発展をしております。

（平成二十四年二月十九日）の指導者講習会には、初～三段形講師の先生方にも参加を頂き、剣道形指導法の統一を図りました。それによい指導陣の八段の先生方も四名に増員して指導の充実を図りました。

お蔭で三～七段までと技量の差の肩等々障害がでてくるものです。そ

東三河剣道連盟は、今年度発足六
十周年を迎える。記念すべき節目の
事業を、六月二日(土)に豊橋総合
体育館で東三武徳祭剣道大会として
行う。

大会（小学生と一般）が豊川信用金庫の主催で、十二月に実施された。

た！」などとの声も聞かれ、稽古の凄ましさ、内容の濃さが伺えました。この合同稽古会は、昼間の稽古会のみならず、その後の会場を変えての、和気あいあいとした懇親会（宿泊）が行われ、これを目当てにして

開催されました。受講生は昨年度より十名以上多く、両日とも七十名程度となりました。

故者への默とう、永年にわたつて運営・振興に携わつた功績顕著な先生方六名への特別功労賞授与、七名への感謝状授与、十五名への表彰状授与、奥平裕久七段と岡崎信彦七段の日本剣道形演武、剣道教室小学生男

女による演武などがあり、そして中・高校生の各学年と一般それぞれによる個人戦を十二会場を使用して実施する計画で、当連盟の最大行事となる。当日夕刻には、豊橋駅前のウエスティージ豊橋で各地区理事長、事務局長をお招きしての、六十周年祝賀会を盛大に開催する予定である。各地では、「剣道人」の減少の危惧

が叫ばれているが、東三の昨年度の級審査会は、わずかではあるが増加の傾向を示していた。その要因は中学生の受審者の増加にある。今年度より中学校での武道必修化のこともあり、この流れにも合わせて、成果を上げて行きたいと考える。

なお、東三河では今年度より、豊川信用金庫理事長旗争奪東三河剣道

小倉先生の居合道に取組むお考えが、
ない 活き活きとした「攻めの残心」
の姿は、受講生も大変強い印象を受
けたと思います。各技の説明にも、
滲み出る箇所が随所にありましたが、
「剣道の先生がたに見ていただいて、
納得していただける居合を抜け」と
のお話は、特に印象に残つております。
第二日目の練習も昨日同様、基本
練習から入りました。次いで、昨日
の説明を更に補足するよう十二本
の各技についての説明と、先生の号
令による受講生の演武が行われまし
た。

昼休みが終了して午後の講習に入る冒頭で、「切込み稽古」と称されてゐるそうですが、一本目「前」を先生と対面して連続三十本、速いペースで抜きました。誰も先生のペースに追いつくことができず、先生の練

習量の豊富さ、それによって養われた体力に驚かされます。小倉先生の道場では「掛け稽古」と称して、同様の練習方法を更に速いペースで抜く稽古をしておられるそうです。

最後に「試合稽古」と称して、同じ段位の者を二列に並べて対面させ順次相手をローテーションしながら実際に敵を見立てて、相対して抜き



覺
悟

木ノ本みゆき

平成二十三年十月二十三日、愛媛県松山市で開催された第四十六回全

平成二十三年十月二十三日、愛媛県松山市で開催された第四十六回全

【尾南地区剣道連盟】

(劍連事務局)

杉浦両先生の、三名の先生方にご指導をお願いしている。このようない般の稽古会を通して指導者養成をはかり、中学生・高校生への指導の充実を推進し、当連盟の活性化に取り組んで行きたいと考えている。

大勢の会員が参加します。懇親会は、昼間の体育館でのピーンと張りつめた空気から一転し、時間が経つのも忘れるほど楽しく、早朝近くまで剣道談義に花が咲き、賑やかな時間を過ごしました。

る先生の一人です。全剣連派遣講師をお迎えしての講習会も今年で四回目となり、受講生の側にも、毎年この時期での開催が定着てきて、しつかりした心構えを持つて参加していく様子が感じら

居合道
・杖道

高段者講習会

平成二十三年十二月十七日・十八の両日、全剣連派遣講師小倉昇範を露橋スボーツセンターにお迎え

が出て、受講生の動きにかなりの進歩が見られました。続いて、全剣連居合十二本に関して、小倉先生の演武を交えた詳細な説明と、先生の号令に従つて受講生の演武を行い、第一日目の講習を終えました。

小倉先生の、八相や上段の構えに移られる時の、単に形を追うだけで



— 13 —

副会長
相談役
会長
小山渡富森杉勝鈴濱松池翁青秋近林牧坂木太
栗本脇並村山田山田木股本田沼内長山藤田野
重太正七郎生夫直豊雄夫彦一作武功夫明男治
夫登助治夫明夫功武作一彦力雄夫直豊雄夫
吉三平七郎夫郎夫郎夫郎夫郎夫郎夫郎夫郎
吉三平七郎夫郎夫郎夫郎夫郎夫郎夫郎夫郎
吉三平七郎夫郎夫郎夫郎夫郎夫郎夫郎夫郎

理 常理
事 任理事長
渡 東 大 祝 白 塩 光 尾 松 安 山 青 瀧 水 東 松 日 水 細 伊 丸 細 水 水
邊 嶺 井 野 永 野 本 部 本 山 野 下 野 谷 川 藤 山 田 野 谷
一 將 要 孝 博 利 秀 允 幸 順 明 隆 好 一 清 錄 八 德
香 良 文 司 一 厚 勉 之 幸 利 圭 光 一 隆 男 房 夫 助 昌 彦 司 郎 郎 正

平成二十四年度 役員

(準々決勝)	山田コ一玉置(西郊・三重)
(決勝)	山田コ一加藤
「女子の部」	
(準々決勝)	
杉浦(鶴城)メー山下(名経大市 邨)、船見(朝陽・三重)メー 本村(犬山南部)、滝川(浜松 中部・静岡)メメー西桐(松原) 近藤(富士松)メー鈴木(大淵・ 静岡)	
(準決勝)	
杉浦コ一船見、近藤コ一滝川 (決勝)	
杉浦メー近藤	
◇第四十一回全国中学校 剣道大会の結果について	
平成二十三年八月二十三日(火)より 二十五日(木)にわたり、「君の夢近畿 の夏に咲きほこれ」のスローガンの もと、全国都道府県の精鋭が兵庫県 加古川市立総合体育館に集 まり、白熱した試合が随所に展開さ れた。わが愛知県勢は、団体および	

団体戦	
各部門の結果は次の通りである。	
〈男子の部〉	（予選リーグ） 2位敗退
矢作北1—1幕張本郷（千葉）	矢作北1—2上郡（兵庫）
（結果および順位）	（結果および順位）
上郡 2勝5勝者⑩本 1位	上郡 2勝5勝者⑩本 1位
矢作北 1勝2勝者③本 2位	矢作北 1勝2勝者③本 2位
幕張本郷 1勝1勝者②本 3位	幕張本郷 1勝1勝者②本 3位
（女子の部）	（女子の部）
（予選リーグ） 2位敗退	（予選リーグ） 2位敗退
平坂2③—2④都田（神奈川）	平坂2③—2④都田（神奈川）
平坂3—2城西（鹿児島）	平坂3—2城西（鹿児島）
（結果および順位）	（結果および順位）
都田 2勝6勝者⑩本 1位	都田 2勝6勝者⑩本 1位
平坂 1勝5勝者⑦本 2位	平坂 1勝5勝者⑦本 2位
城西 0勝0勝者①本 3位	城西 0勝0勝者①本 3位
個人戦	個人戦
〈男子の部〉	〈男子の部〉
山田コ反— 黒木（東陽・大分）	山田コ反— 黒木（東陽・大分）
山田メ— 熊倉（小池・新潟）	山田メ— 熊倉（小池・新潟）
山田メコ— 多賀谷（壬生・栃木）	山田メコ— 多賀谷（壬生・栃木）
（準々決勝）	（準々決勝）
山田メ— 安井（香芝・奈良）	山田メ— 安井（香芝・奈良）
（準決勝）	（準決勝）
山田メ— メメ山田	山田メ— メメ山田

七段合格者

昨年の秋、枇杷島スポーツセンターにて行われた昇段審査において、七段に昇段させていただきました。この場をお借りして、親身に、適切なご指導をくださった先生方に深くお礼申し上げます。

基本的なことが正しくできていな
い」とのありがたい辛口コメントを
いただき、道のりの遠さに焦りを感じ
じましたが、ビデオで自分の姿を確
認した時は、「百聞は一見にしかず」
でした。審査までの稽古は、常に悪
い癖を意識した基本打ちと打ち込み
稽古に、多くの時間を費やしたよう
な気がします。

初めての七段挑戦！不思議と「打
たれたくない」とか「返されたらど
うしよう」という気持ちは全くおこ
りませんでした。変に力むこともなく、全てを出し切ることだけに集中
できたことが、結果的に合格につな
がつたものと信じております。

直して行かなければならないところは多々あり、自分の剣道に満足しているわけではありません。七段の女性剣士として周囲の方々に認めてもらえるような剣道を目指し、新たな目標に向かって、いつそう真剣に取り組んでまいりたいと思います。

評監
議員事
松山富二藤手榎渡深水山久長上吉寒倉中熊山松宮畠市大堀新古牧高
下本田橋坂嶋本並谷田田保良北原竹田川澤口岡崎山川田山美賀野山
明允孝 彰道鐘昌政多武馳辰富治洋昌良正隆武義健邦萬武潤
房闇夫隆一雄司直司涉晴史司也美雄明彦二宏高充吉利弘治廣
賢一

大	廣報資料	財務	總務	◎は正、○は副委員長	専門委員会	田中	合原	藤忠	加輝
会		務	務	○は副委員長		牧野	高山	大川	市原
○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	白井孝一	吉澤萬須美	新永邦義	光武潤
東山山山伸松塩筐内白佐小田	由谷口野本井石大崎尾野金林中	美輝和泰紘利谷美裕尚源廣	彦義修彦幸夫章保勉弘	彦義修彦幸夫章保勉弘	一幸夫章保勉弘	賢一	一	一	一

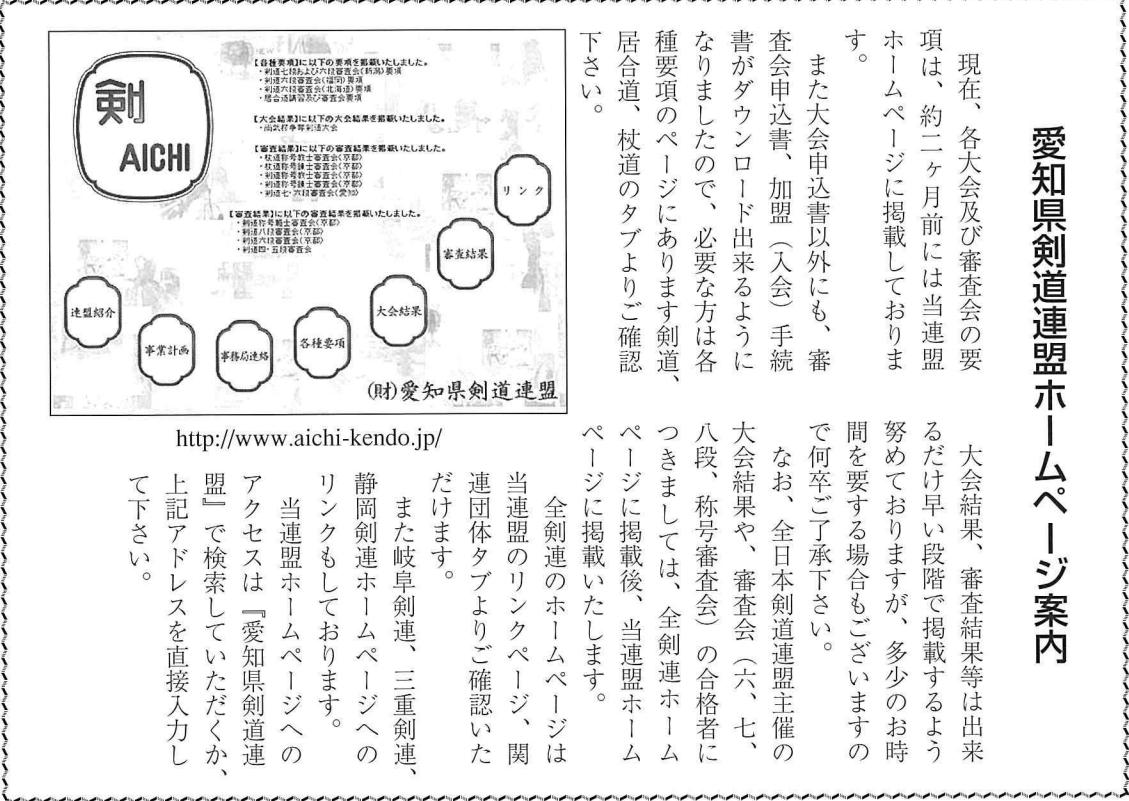


剣道・居合道・杖道

平成16年6月22日(改定)
(財)愛知県剣道連盟

段・級	審査料	登録料
8～2級	1,000円	1,900円
1級	1,100円	2,500円
初段	2,000円	5,200円
式段	2,200円	6,100円
参段	3,100円	8,900円
四段	3,800円	11,000円
五段	4,800円	17,000円
六段	11,000円	37,200円
七段	14,000円	60,100円
八段	17,000円	87,200円
称号		
鍊士	17,400円	49,000円
教士	25,000円	70,000円
範士		105,000円

※消費税5%込み
※審査日前日までに満七十歳になつた方は、登録料半額
※一級受験に際し、加盟金（終身）五、〇〇〇円を納入して、愛知県剣道連盟に加盟する
なければなりません。
※審査料には、各地区事務手数料・傷害保険料等が含まれております。



平成24年度事業計画

3月		時間
全剣道・県剣道・地区剣道その他行事		
1金	2土	東海地区剣道合同稽古会 枇杷島
3日	△第58回東海四県対抗剣道大会 △第43回東海四県対抗混合道大会 ※第33回まごと少年少女剣道大会 ※第51回東海私大学生剣道選手権大会	枇杷島 9:00 北
4月	▲剣道合同稽古会 5火 6水 7木 8金 9土	枇杷島 19:00 東京都 △第16回全日本実業団女子剣道大会 ▲理事・評議員会
10日		
11月		
12火		
13水		
14木	△愛知県女子剣道稽古会 15金	小牧運動公園 10:00
16土		
17日		
18月	▲剣道合同稽古会 19火	枇杷島 19:00
20水	▲第44回愛知県青少年剣道大会 21木	警察 10:00
22金		
23土		
24日		
25月	○第3回全国小学生少年剣道大会 25-27日	佐賀市
26火	○第2回全国高等学校剣道選手権大会(27・28日)	春日井市総体
28木		
29金	30土 ▲居合道・杖道合同稽古会	警察 13:00
31日		

2月		場所	時間
1 金	全剣連・県剣連・地区創連その他行事		
2 土	▲東海地区剣道会稽古会	愛知県武道館	15:00
3 日	※第57回中部日本剣道大会	西尾市総合体育館	9:00
4 日	▲剣道合同稽古会	枇杷島	19:00
5 火			
6 水			
7 木			
8 金			
9 土			
10 日			
11 月	※愛知県商業系高等学校体育大会剣道大会 中		10:00
12 火			
13 水			
14 木			
15 金			
16 土			
17 日	▲杖道講習及び審査会（級～五段）	豊橋市武道館	10:00
18 月	▲剣道合同稽古会	枇杷島	19:00
19 火			
20 水			
21 木			
22 金			
23 土	▲居合道・杖道合同稽古会	枇杷島	13:00
24 日			
25 月			
26 火			
27 水			
28 木			

月	日	会場	開催地	開催場所	開催時間
全剣連・県剣連・地区剣連その他行事	1 木	批把鳥	批把鳥	10:00	
1 火	2 水	批把鳥	批把鳥	19:00	
2 木	3 金	批把鳥	批把鳥	19:00	
3 木	4 金	批把鳥	批把鳥	19:00	
5 土	6 日	▲県剣連稽古始め（剣・居・杖）	批把鳥	10:00	
6 日	7 木	▲剣道合同稽古会	批把鳥	19:00	
7 木	8 金	批把鳥	批把鳥	10:00	
8 金	9 水	批把鳥	批把鳥	10:00	
9 水	10 木	批把鳥	批把鳥	10:00	
10 木	11 金	批把鳥	批把鳥	10:00	
11 金	12 土	※名北支部高校1年生剣道大会 ※名南支部高校1年生剣道大会	批把鳥	10:00	
12 土	13 日	▲居合道講習及び審査会（級・五段）	岩倉総合	10:00	
13 日	14 月	岩倉総合	岩倉総合	10:00	
14 月	15 火				
15 火	16 水				
16 水	17 木				
17 木	18 金	●剣道六・七段審査会	東京都	19:00	
18 金	19 土	●村道地区講習会（19・20日）	東京都	19:00	
19 土	20 日	▲剣道称号選考会	中	9:30	
20 日	21 月	▲剣道合同稽古会	批把鳥	19:00	
21 月	22 火	批把鳥	批把鳥	19:00	
22 火	23 水	批把鳥	批把鳥	19:00	
23 水	24 木	批把鳥	批把鳥	19:00	
24 木	25 金	▲県剣連設立60周年記念事業 ▲居合道・杖道合同稽古会	知県武道館他	13:00	
25 金	26 土	※第13回高校名南北剣道選手権大会	露橋	10:00	
26 土	27 日				
27 日	28 日				
28 日	29 月				
29 月	30 水				
30 水	31 木				
31 木					

日	会場	開催地	開催場所	開催時間
全剣連・県剣連・地区剣連との他行事 12月				
1 土				
2 日				
3 月 ▲剣道合同稽古会 4 火	枇杷島	枇杷島	枇杷島	19:00
5 水				
6 木				
7 金				
8 土 ▲黒金運河古御め（剣・居・杖） 9 日 ※第20回東海学連剣友剣道大会 10 月	枇杷島	枇杷島	枇杷島	13:30
11 火				
12 水				
13 木				
14 金				
15 土 ▲居道指導者講習会(全剣連15-16日) 16 日	霞陽	霞陽	霞陽	
17 月 ▲剣道合同稽古会 18 金	枇杷島	枇杷島	枇杷島	19:00
19 水				
20 木				
21 金				
22 土 △24年度県スポーツ少年団剣道交流大会 23 日	安城市体育館	安城市体育館	安城市体育館	
24 月				
25 火				
26 水				
27 木				
28 金				
29 土				
30 日				
31 月				

五地区剣道連盟所在地

尾張剣道連盟 理事長 渡邊 香 事務局長 吉原辰美
〒491-0903 一宮市八幡4-1-28 一宮市武道館内
TEL 0586-43-1023 FAX同じ

名古屋市剣道連盟 理事長 牧野武賢 事務局長 古賀萬須美
〒454-0022 名古屋市中川区露橋1-31-20 富士見ビル2-G
TEL 052-361-8073 FAX同じ

西三河剣道連盟 理事長 堀山健治 事務局長 手嶋道雄
〒471-0813 豊田市野見山町3-78-14 手嶋様方
TEL 0565-89-3274

東三河剣道連盟 理事長 白井孝一 事務局長 田中源五
〒441-1206 豊川市篠田町割塚26-3
TEL 0532-61-0816

尾南地区剣道連盟 理事長 光永勉 事務局長 山田政晴
〒479-0862 常滑市小倉町5-48 山田様方
TEL 0569-42-3895 FAX同じ

中日新聞社

成績の持参またはファックス先は以下の通りです。

◇本社(名古屋市中区3の丸1ノ6ノ1)
FAX 052(201)4331
問い合わせは 電話 052(221)0793

◇豊橋支局(豊橋市八町通3ノ91)
FAX 0532(54)4655

◇岡崎支局(岡崎市東明大寺町16ノ18)
FAX 0564(25)1554

◇豊田支局(豊田市美山町3ノ34ノ34)
FAX 0565(25)1118

◇一宮支局(一宮市大江1ノ13ノ13)
FAX 0586(72)5035

◇半田支局(半田市出口町1ノ45ノ18)
FAX 0569(23)2372

◇春日井支局(春日井市鳥居松町3ノ60)
FAX 0568(81)2797

読売新聞社

FAX 052(211)1085
取材に来てくれることもありますので、先ず一報を

広報「観の眼」第三十六号

平成二十四年八月一日発行

一般財団法人 愛知県剣道連盟

〒461-0025
名古屋市中村区十三町十一番
二十二号

FAX<052>481-1009
電話<052>481-1009
二二二号
九五

題字・故竹田弘太郎名誉会長